銀漢亭日録

伊藤伊那男

12月14日（水） ▼店、読む会。真砂年、一平、うさぎ、麒麟さん。武田編集長と貞弘さん他。貞弘さんは父上が「萬力」編集長だった方。合同句集『俳コレ』到着。うさぎ、敦子さんがいたのでサイン会となる。

15日（木） ▼平成俳壇選句に取りかかる。四枚の葉書をベタにコピーして4、5センチの厚さ。六〇〇〇句超と。店、大学先輩の古川さんがKDD仲間四人と忘年会。「銀漢句会」終って十七人。四国の脇行雲さんから「梅錦」の蔵開き三本到来。出す。

16日（金） ▼発行所。「銀漢野村句会」選句に上る。終って七名店へ。柴山つぐ子さん上京で寄ってくれる。元気になられた！　親戚、五日市さんグループ忘年会七名。柚口、武田、松山さん、「未来図」の守屋編集長など。逍遥、秋葉男さん、「湯島句会」清記用紙持参。誤記あり、再作成したと、大変な労力。閉店間際、一平、うさぎさん来たので、逍遥、いづみさんと五人で餃子屋に寄る。

17日（土） ▼十時半、横浜・石川町駅集合。恒例の「横浜吟行句会」。三十人。山手の洋館めぐり。富士山がよく見える。大佛次郎記念館・和室にくつろぐ。十五時、三句出句して中華街へ。「揚州茶楼」三階にて句会。あと忘年会。終って横浜在住の従兄弟とホテルニューグランドのバーにて待合せ。

18日（日） ▼午後、新宿に禪次、大和さんと落合い、「銀漢賞」選考委員会。戻って平成俳壇の選句。

19日（月） ▼晴天続く。テレビは北朝鮮・金正日総書記逝去と。店、「湯島句会」貸切。丸四年の四十八回。五人で始めたこの句会が、何と今回出句者百一名という超結社の大句会に成長。地方勢も多いが、店に集ったのは四十人。佐藤文香さん、たまたま来店しそのまま選句。宴会へ。

20日（火） ▼平成俳壇二月号用仕上げる。ひまわり館にて「萩句会」十六人。選句に行く。あと「さぼうる」にて茶話会あり。招かれて三十分ほど顔出す。十八時半よりクリスマス会、有史さん企画で貸切。終って、てる緒、展枝、いづみ、淳子さんと餃子屋。寝過して桜上水からタクシーで帰宅。

21日（水） ▼添削教室書く。店、「沖」同人・広渡敬雄さん、仕事仲間と忘年会、六人。伊那北高校同期「三水会」定例会七人。伊那の小池百人さん出張で来ていて合流。西村和子さん、元NHKの水津さんと来店。そこへ対馬康子さん合流。発行所は「金星句会」。終って五人店へ。

22日（木） ▼星雲集選評書く。K建設Yさん二人。

23日（金） ▼店にて恒例の「おお！　つごもり句会」十九人。幹事の清人さんが焼きそば、いか焼き、馬刀貝炒めなど。兼題五句あと席題で三句、二句と。終って洋酔さん他六人で「酔之助」。

24日（土） ▼「銀漢」一月号発送。二月号銀河集選評書く。十六時、成城・長女の家。次女・杏一家も来てクリスマスパーティー。大人五人、孫六人。シャンパン、チキン、カルパッチョ、からすみ、ブッシュドノエル。

25日（日） ▼彗星集選評書く。萩原君よりメール。名古屋は雪が舞っていると。伊勢神宮の機関誌「瑞垣」に私の観月会の八句、娘婿の宮澤正明の写真とで見開き二頁のコラボ届く。

26日（月） ▼角川添削教室六人分返送。店、本日が仕事納め。発行所は「十六夜句会」。終って五人店へ。そのほかいろいろな方が来てくれて繁忙に終了。

27日（火） ▼旅の用意などをして少し気が緩んで昼寝。妻の従姉妹の嫁ぎ先京都上賀茂の酢茎農家藤井より酢茎沢山到来。子息の代に移行しつつありと。二十二時過、新宿発の夜行バスで恒例の「煤逃吟行」へ。

28日（水） ▼六時、京都着。朝食後、近鉄にて橿原神宮へ。快晴。畝傍山に登拝す。十二時、榛原駅に朝妻力「雲の峰」主宰他、計二十一名集合。本日の宿「天好園」のバスに乗る。阿騎野かぎろいの丘、日本狼終焉の地、石鼎庵、丹生川上神社。藤本安騎生先生と合流し、「運河」同人・相野暲子さん宅。榧の実、干柿、粟餅、かきもちのおもてなしを受け、松迎へ、藁盆子など拝見す。雪の残る道を鳥見霊時。藤本安騎生先生宅を訪ね蝮酒をいただく。空きれい。「天好園」に投宿。茨木和生先生より近江鮒鮓の極上品差入れあり。猪鍋。五句出し句会。

29日（木） ▼茶粥の朝食。五句出し句会。九時ごろ「天好園」のバスにて出発。杉山は霜で白い。談山神社に寄り、飛鳥へ。稲渕の網掛神事の勧請縄を見る。岡寺、飛鳥坐神社に行き、八十七代目の飛鳥宮司に話を聞く。飛鳥寺の大仏にまみえる。桜井駅にて「天好園」のバスを降りる。ホテルフジタ奈良に荷を解き、十六時半、居酒屋「蔵」。モツ焼他うまい。鯖ずしも。五句、三句、三句、三句と飲食をまじえて忘年句会。二十二時まで。

30日（金） ▼七時過起床。仲間は自転車などで奈良公園を散策。十時からガストで最後の句会。十四人。結局この旅、計二十九出句。新幹線にて十六時帰宅。春耕賞、春耕新人賞選考結果を郵送す。

31日（土） ▼六時過の新宿発成田エクスプレスにて空港へ。九時二十五分デルタ920便にてグアム島へ向う。長女一家が二十六日から滞在しており、追いかけて合流。アルパンリゾートというコンドミニアム。一休みしたあと宮澤と親しいツアーコンダクターの小川さんの家を訪問。私も二度目。沖縄のツアーコンダクター田和田さんも来ていて驚く。あとデザイナーの佐々木さん一家。バーベキューパーティー。庭のハンモックから流星を見る。零時前、レオパレスに。桃子の大学時代の一年先輩が勤めていて、カウントダウンの花火が上るのを見る。時差により日本より一時間早い新年。コンドミニアムに戻り日本時間の新年に改めて乾杯す。

1月1日（日） ▼お雑煮（大根、人参、芹、鶏肉）、数の子、松前漬、づけまぐろ、蛸、からすみ大根、シャンパン（モエ）で新年の乾杯す。そのあと寝てしまう。六時、タモンサンズプラザのレストラン「けやき」にてタレントで司会者の恵さん一家と食事会。恵さん子供三人。二人目の子が成城学園で華子と同級生。戻って家族はビデオ見るが、寝てしまう。

2日（月） ▼朝、目玉焼、スクランブルエッグなど。天気良いので海へ行くこととする。小川さんに問い合わせるとココパームは満員という。午後から空きそうなのでドライブで時間つぶしながら行くこととする。着いてすぐ蚊帳付きの日除け寝椅子でうたた寝。昨日からいくらでも寝られる。子供より寝ている。ココパームの海は実に素晴らしい。海は青く、ラグーンに波が砕け、そこから海の色が変る。ハワイにもバリにもない美しい海だ。十六時半までいて、今日はコンドミニアムで食事とす。からすみ大根、芹の海苔和、鮪の梅肉和、はやしライスなど。

3日（火） ▼七時起。選句。エッセイの書き溜めなど。十一時半、ABCのイルカウォッチングツアーに参加。イルカ沢山見る。莉子とシュノーケリングも。あと下の海辺。少し寝る。夕食はオンワードホテルのイタリアンレストラン。シャンパンで乾杯す。サンセット。茜色の日没。ヨーグルトランド、ショッピングストアに寄り帰宅。焼酎の水割りなどで少し話して寝る。明日は六時起。

4日（水） ▼六時前起床、ゆっくり風呂。私だけ一足先に帰国の日である。デルタ機にて十三時半、成田に帰国。

5日（木） ▼六時半起、東吉野の相野暲子さん、藤本阿騎生先生、松林尚志先生に礼状。年賀状読む。「俳壇」三月号の「俳人の日常」欄用に十二月の日録を送る。野原医院。実は秋の健康診断で高血圧の指摘を受け、深酒と真夜中の食事を控え、体重も2キログラム位減量。しかしなかなか下らず、相談に行ったもの。市販の血圧計は若干高めの設定をしてある由だが、医院にての数字は上は160～180。あと一ヶ月注意して暮し、その結果で投薬に入るか決めることとなる。「新年俳句大会」の選句。五四二句応募あり。